

第1回西新宿スマートシティ協議会

～「つながる街」西新宿を目指して～

2020年5月15日

①開会の挨拶

第1回西新宿スマートシティ協議会 議事次第

目的

- 西新宿スマートシティ協議会の目的を確認すること
- 協議会・PTの設計や年間の進め方・体制を確認すること
- スマートシティ(まちづくり×ICT)の必要性を確認すること
- 仮説検証PT開始に向けて、課題仮説や課題調査の設計内容を確認すること
- 広報に関する取組方針(案)を確認すること

議事次第

- ① 開会の挨拶《宮坂副知事》(挨拶5分ー累計5分)
- ② 西新宿スマートシティ協議会設置要綱(案)説明
(説明5分ー累計10分)
- ③ 西新宿スマートシティ協議会の概要説明(説明5分ー累計15分)
- ④ 先端技術を活用したまちづくりの可能性(説明5分ー累計20分)
- ⑤ 西新宿で解決すべき課題仮説の共有・討議(説明5分＋質疑15分ー累計40分)
- ⑥ 課題検証のための調査設計の共有(説明5分ー累計45分)
- ⑦ 広報に関する取組方針(案)の共有(説明5分ー累計50分)
- ⑧ 次回の予定・質疑応答(5分ー累計55分)
- ⑨ 閉会の挨拶《環境改善委員会》(5分ー累計60分)

投影(配布) 資料

- A) 西新宿スマートシティ協議会設置要綱
- B) 構成員名簿
- C) 討議資料
- D) 参考資料

②西新宿スマートシティ協議会設置要綱(案)説明

②協議会参加者紹介・西新宿スマートシティ協議会設置要綱(案)説明:設置要綱(案)

令和2年5月15日制定

(名称)

第1条 本会は、西新宿スマートシティ協議会(以下「協議会」という。)と称する。

(目的)

第2条 協議会は、西新宿に関わる団体が連携し、このエリアの課題を把握するとともに、デジタル技術等を活用した課題の解決を進め、この街に関わる方々のQOL(生活の質)の向上を図ることを目的に設置する。

(組織)

第3条 協議会は、別紙の協議会構成員をもって組織する。

(協議会)

第4条 協議会は、協議会運営事務局が招集する。

2 協議会は、協議会運営事務局が必要があると認めるときは、協議会構成員以外の者を会議に出席させ、意見等を求めることができる。

3 協議会の資料及び議事概要は、原則として公開する。

(プロジェクトチーム等)

第5条 協議会運営事務局は、西新宿エリアにおけるスマートシティの実現に係る諸課題を個別具体的に検討する必要がある場合は、協議会の下にプロジェクトチーム等を設置することができる。

(協議会運営事務局)

第6条 協議会の庶務は、東京都戦略政策情報推進本部ICT推進部及び一般社団法人新宿副都心エリア環境改善委員会事務局において処理する。

(雑則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に必要な事項は協議会運営事務局が別に定める。

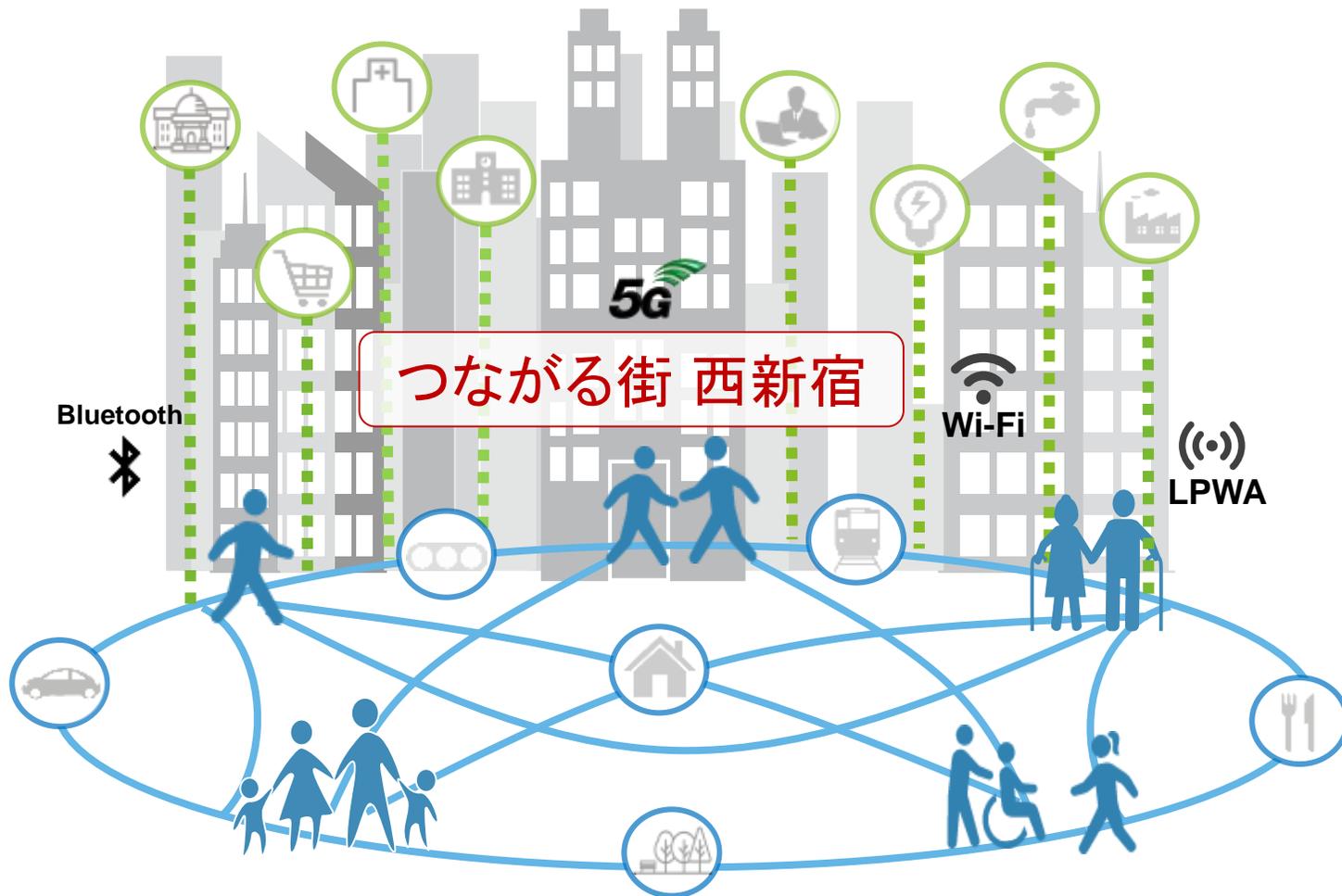
附 則

この要綱は、令和2年5月15日から施行する。

③西新宿スマートシティ協議会の概要

③西新宿スマートシティ協議会の概要:目的

デジタル技術を活用することで
人と人、人と都市をつなげ、西新宿に関わる人のQOL向上に貢献



③西新宿スマートシティ協議会の概要:背景

スマート東京先行実施エリアとして西新宿のスマートシティ化を推進

世界をリードする東京実現に向けたビジョン

デジタルの力で東京のポテンシャルを引き出し、都民が質の高い生活を送る「スマート東京」(東京版Society5.0)

「電波の道」で、いつでも、誰でも、
どこでも「つながる東京」を実現する

データ共有と活用の仕組みをつくり、
行政サービスの質を向上させる

都庁のデジタルトランスフォーメーションを強力に進める

セーフシティ

デジタルサービスで都民のQOL向上
3つのシティ実現

ダイバーシティ

スマートシティ

※QOL: Quality of Life (生活の質)

「スマート東京」先行実施エリア(5Gと先端技術を活用した分野横断的なサービスの都市実装)

西新宿※



都心部



ベイエリア



南大沢 (東京都立大学) ※



島しょ地域

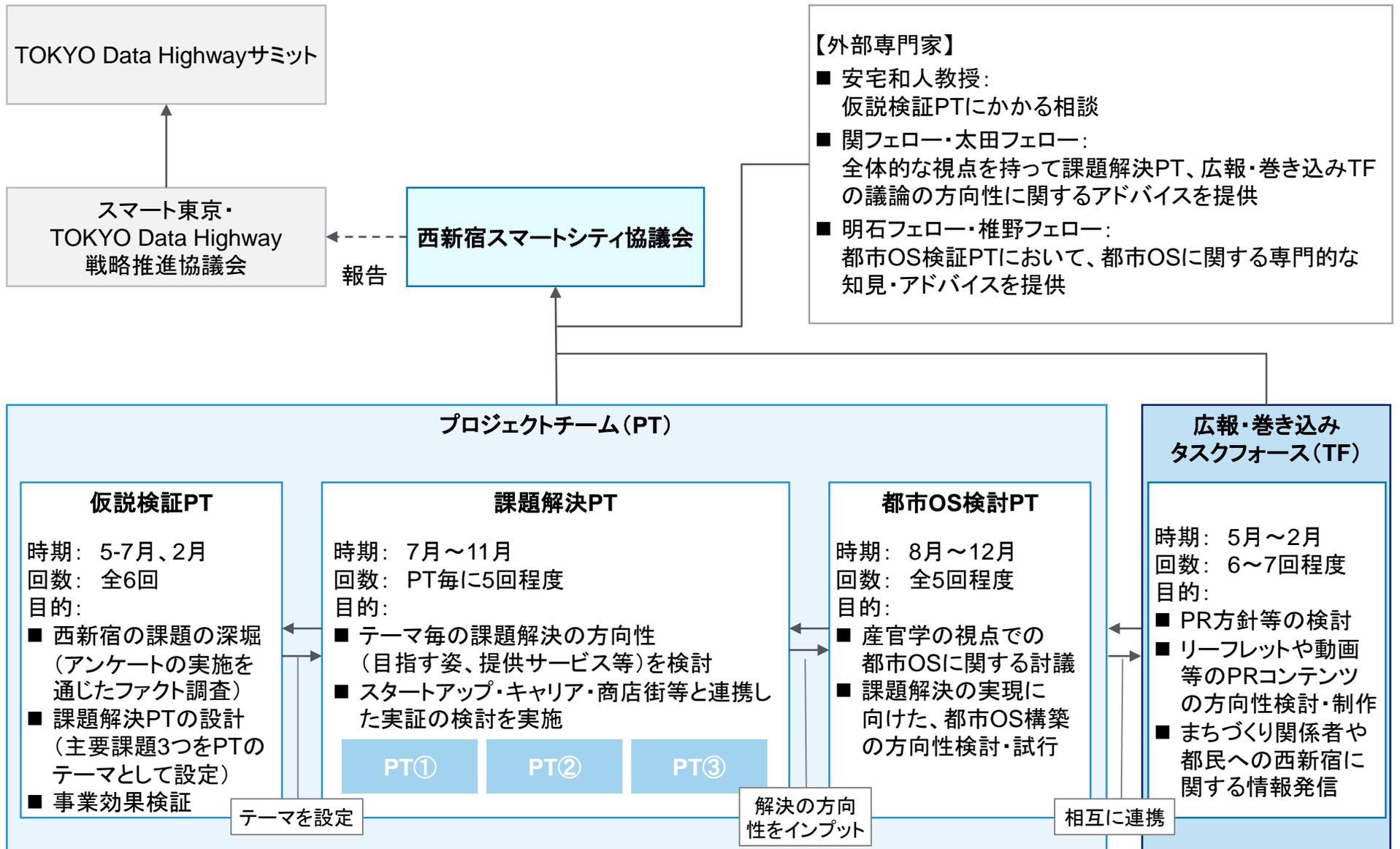


※TOKYO Data Highway重点整備エリア

出所: 東京都「未来の東京」戦略ビジョン(2019年12月)

③西新宿スマートシティ協議会の概要:全体図

西新宿スマートシティ協議会、プロジェクトチーム等を設置し、街の課題解決に取り組む



③西新宿スマートシティ協議会の概要：組織図

西新宿ステークホルダーが情報共有・取組の方向性確認を行う協議会を設置・運営

西新宿スマートシティ協議会

- 事務局
- 東京都 戦略政策情報推進本部 ICT推進部
 - (一社)新宿副都心エリア環境改善委員会

東京都

- ・ 戦略政策情報推進本部
- ・ 都市整備局
- ・ 産業労働局

(一社)新宿副都心エリア環境改善委員会

- ・ 住友不動産株式会社
- ・ 損害保険ジャパン株式会社
- ・ 大成建設株式会社
- ・ 東京瓦斯株式会社
- ・ 東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社
- ・ 独立行政法人都市再生機構

地元自治体

- ・ 新宿区

通信事業者等

- ・ 株式会社NTTドコモ
- ・ KDDI株式会社
- ・ 株式会社JTOWER
- ・ ソフトバンク株式会社
- ・ 東日本電信電話株式会社
- ・ 楽天モバイル株式会社

東京都
建設局、交通局、
財務局、水道局、
総務局

(一社)新宿副都心エリア
環境改善委員会
構成社員18者

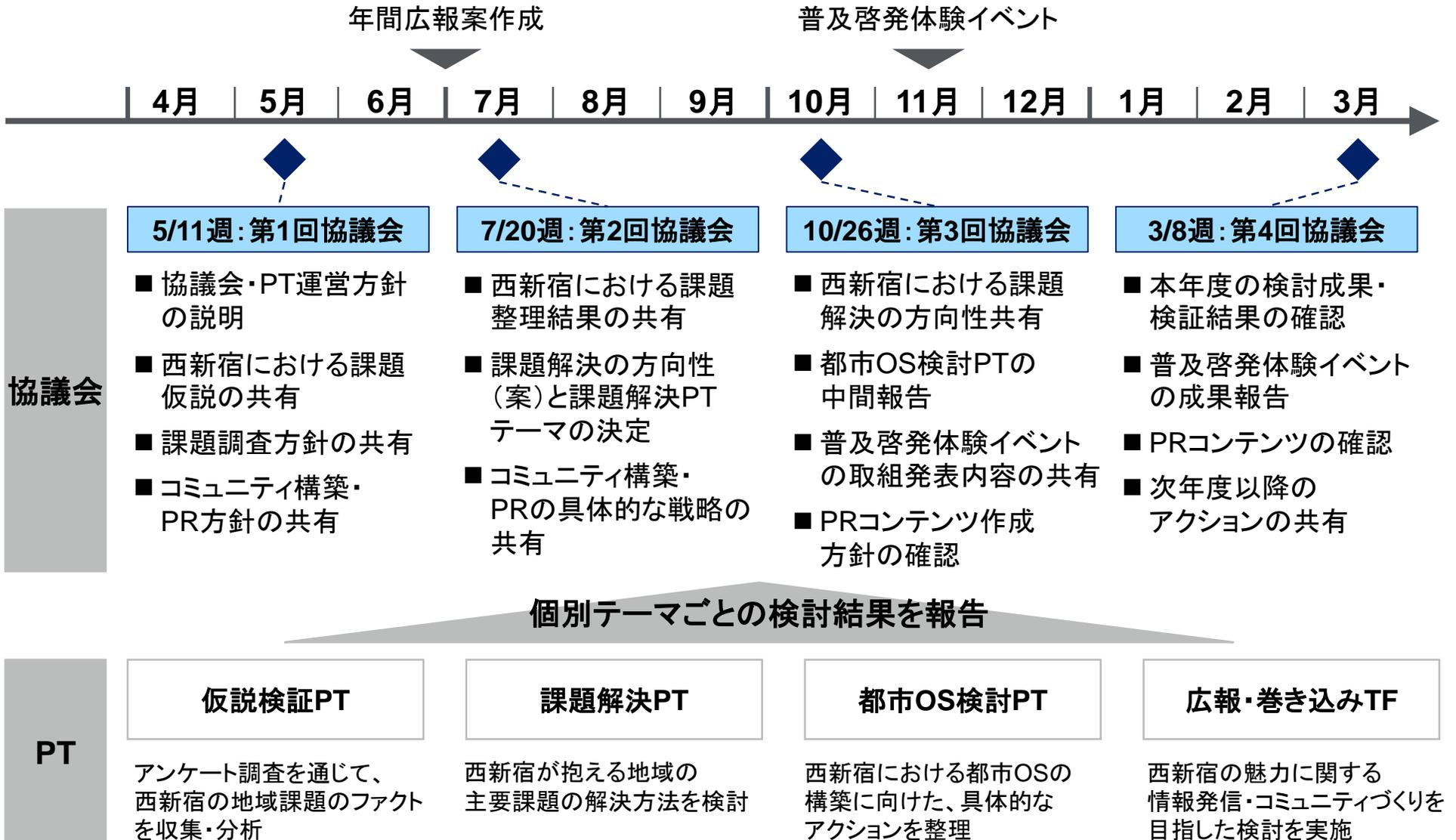
商店街、町会

関係者

※企業名は50音順
にて記載

③西新宿スマートシティ協議会の概要：協議会の運営方針（案）

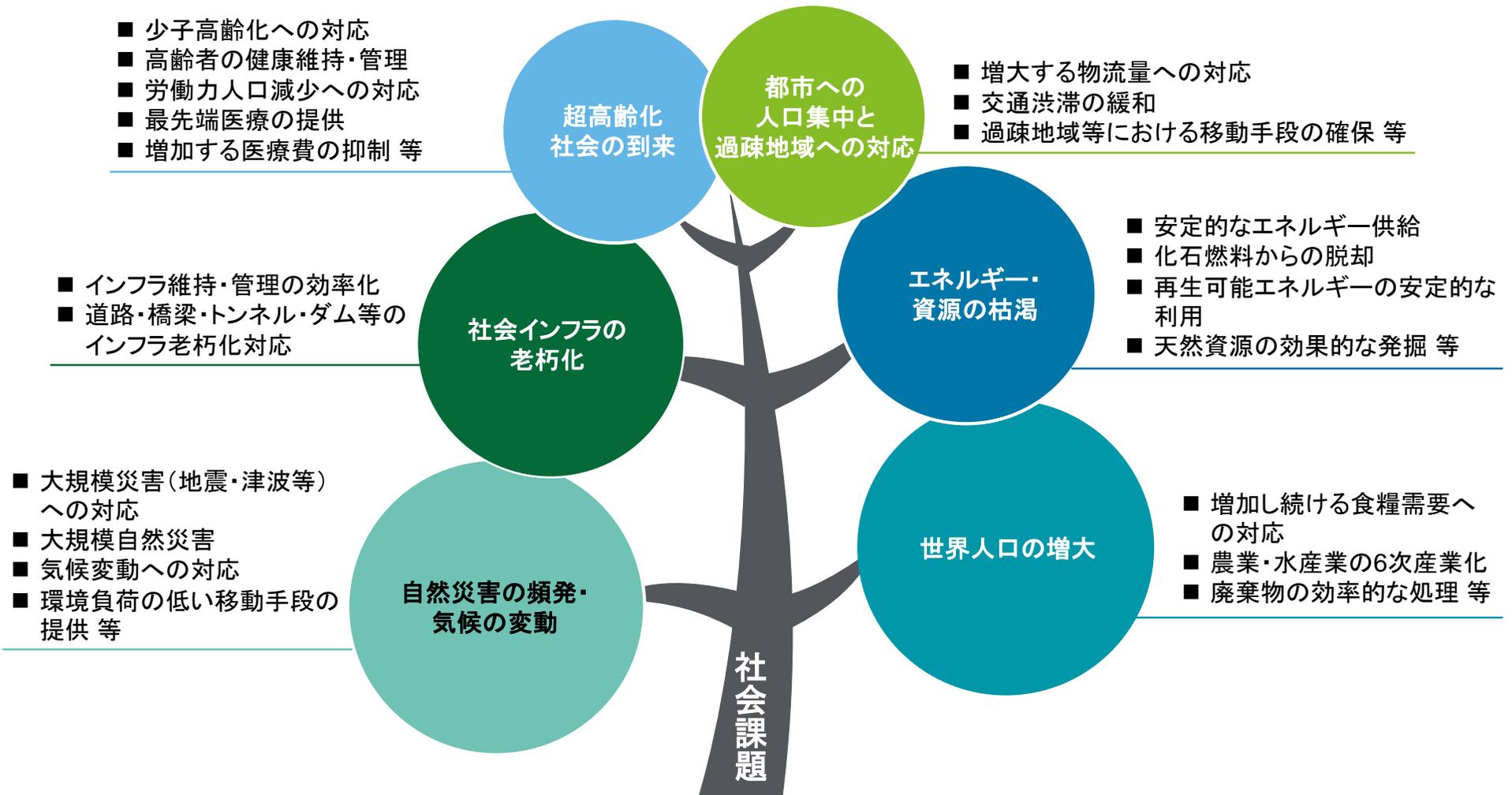
西新宿の課題や解決策をPT等で集中検討し、協議会の場で方向性を確認する



④先端技術を活用したまちづくりの可能性

④先端技術を活用したまちづくりの可能性:スマートシティ実施背景(1/2)

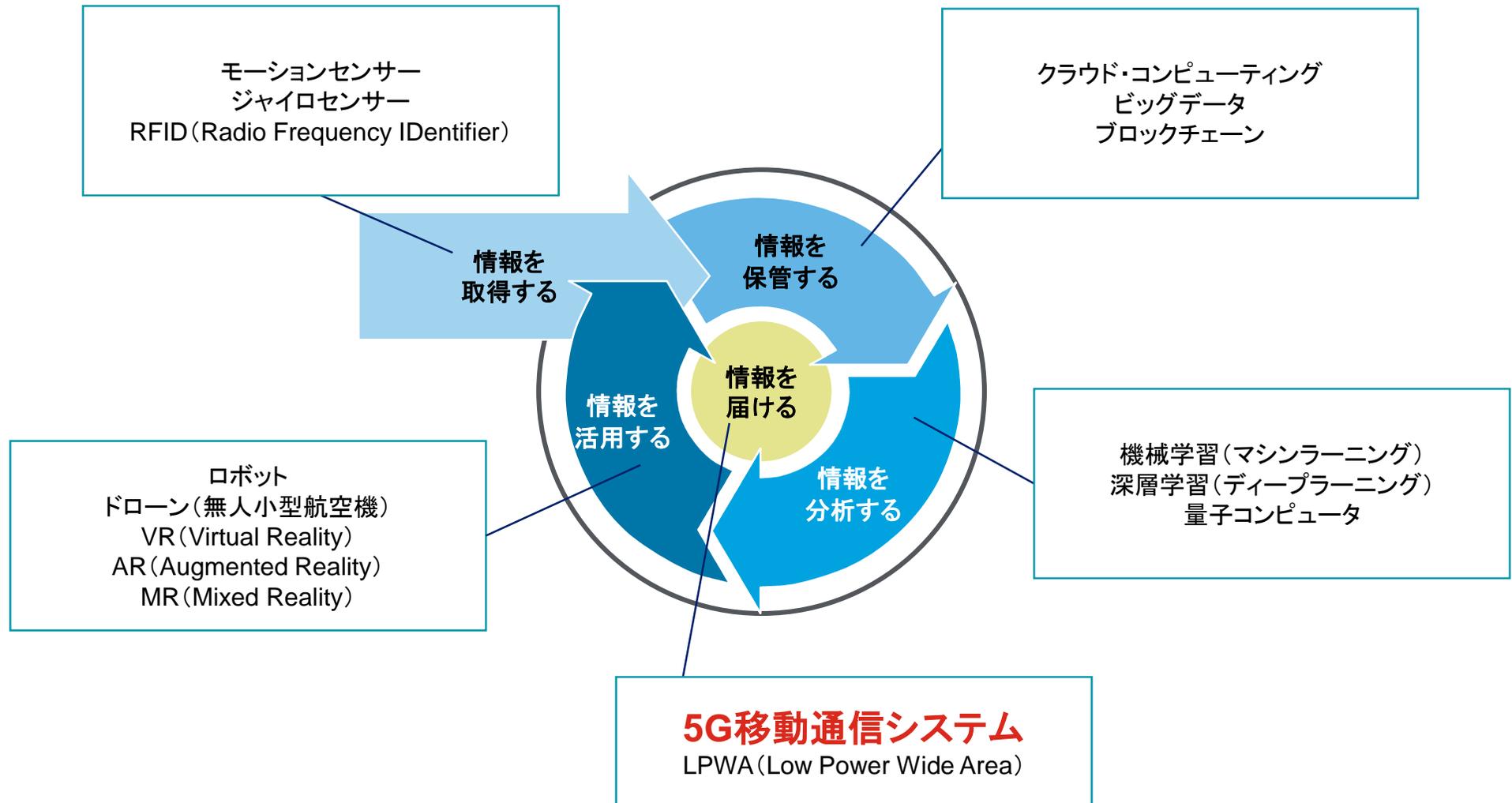
社会構造の変化に伴う社会課題を解決するためにスマート化が求められている



出所: 総務省「新たな情報通信技術戦略の在り方」(2015年7月28日)

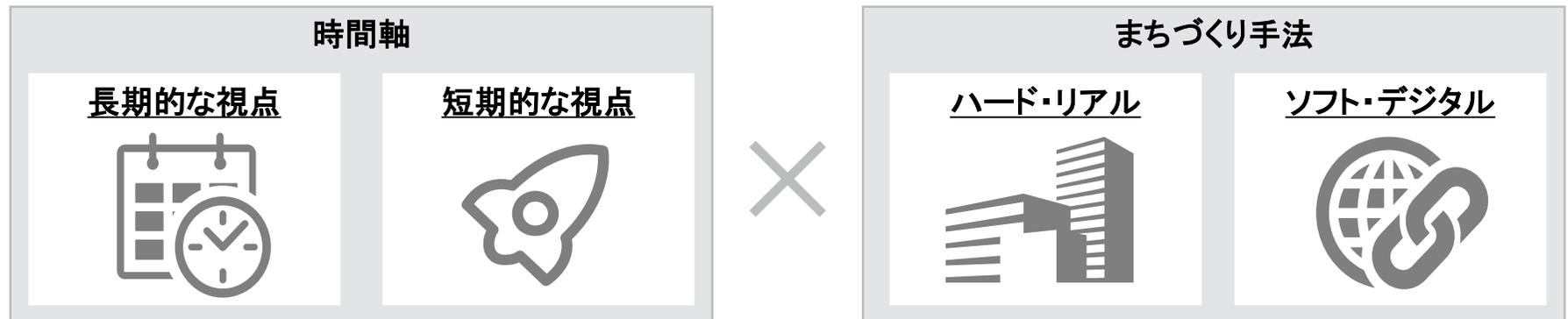
④先端技術を活用したまちづくりの可能性:スマートシティ実施背景(2/2)

データを取り巻く技術に変革が起き、従来難しかった課題の解決が可能になっている



④先端技術を活用したまちづくりの可能性:スマートシティの目的

テクノロジーの活用が目的ではなく、“経済競争力の強化”、“持続可能性の確立”、“Quality of Lifeの向上”が目的である



④先端技術を活用したまちづくりの可能性：競合都市の状況

競合都市は5年以上前からスマートシティ化を推進している

— 都市別デジタル化ランキング —

■ SMART CITY GOVERNMENT RANKINGS
(Eden Strategy Institute、ONG&ONG)

➢ 各都市のビジョン、リーダーシップ、予算等の指標をスコア化しTop 50をランク化

順位	都市
1位	ロンドン
2位	シンガポール
3位	ソウル
4位	ニューヨーク
5位	ヘルシンキ
6位	モントリオール
7位	ボストン
8位	メルボルン
9位	バルセロナ
10位	上海
⋮	⋮
28位	東京

競合都市に比べ、都市のスマート化に対し、後れを取っている

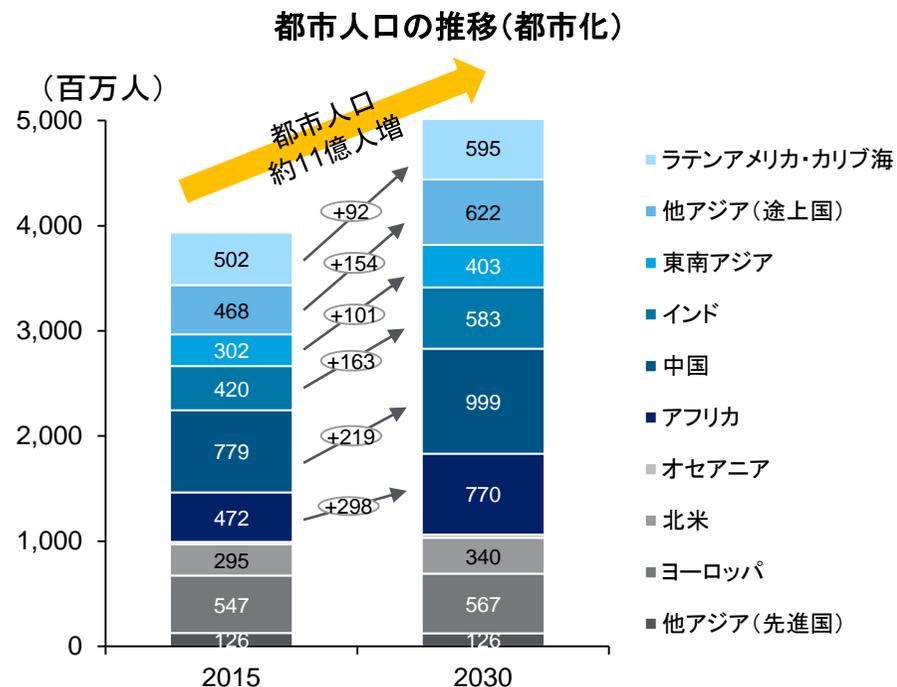
競合都市の動向

都市	主な取組
ロンドン	<ul style="list-style-type: none"> 2010年から開始された「Tech City」構想では、イノベーション創出に向けた研究開発拠点の整備やベンチャー企業に関連する税制優遇等の規制緩和を実施 2013年に策定された「Smart London Plan」を基に、「Smarter London Together」構想を2018年に同市の市長が発表 行政データの公開やテック領域のスタートアップ支援を通じ、都市のスマート化に向けたビジネス創出を図る
シンガポール	<ul style="list-style-type: none"> 2014年、生活水準の向上・コミュニティ強化・新規オポチュニティの創出を目指した「Smart Nation」構想を発表 健康・生活・モビリティ・サービスの4つの分野で都市のデジタル化を進めており、特に電子決済の普及や都市交通のスマート化等を推進
ニューヨーク	<ul style="list-style-type: none"> 2011年に市の情報技術通信局が「デジタル都市に向けたロードマップ (Road Map for the Digital City)」を発表 2012年に制定されたオープンデータ法に基づき、行政データのオープン化 (NYC Open Data) 搭載されたセンサーやカメラ等で利用者データを収集する無料Wi-Fi付キヤスクを2015年から設置 (LinkNY)

④先端技術を活用したまちづくりの可能性：感染症拡大によるスマートシティへの影響

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえると解決すべき都市課題の前提が大きく変化する可能性が高い

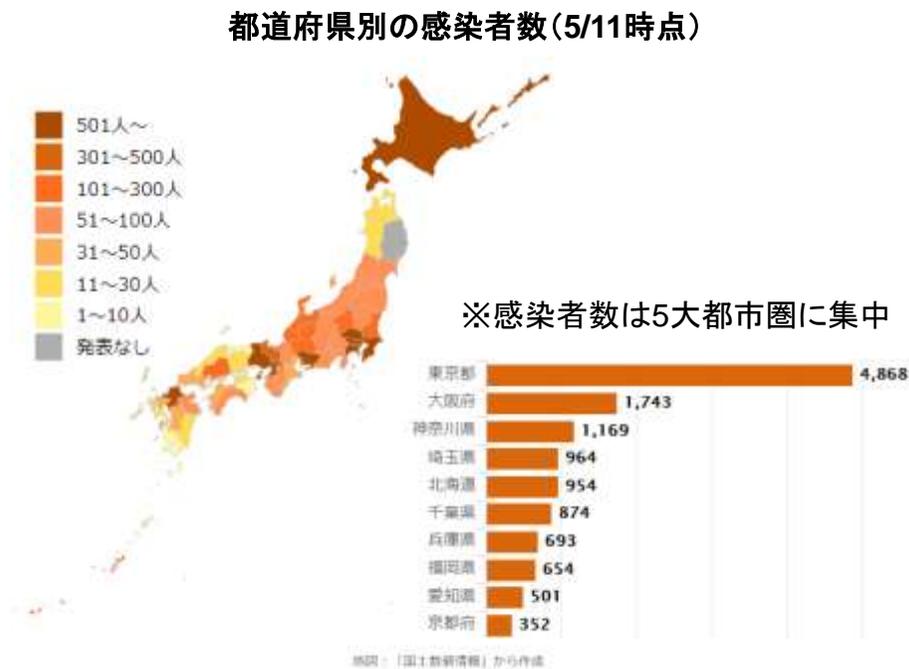
Before コロナ



出所：国連「World Urbanization Prospects: The 2014 Revision」(2014年)

加速する都市化(過密化・コンパクト化...)において、より効率的・効果的な都市運営を行うために、どのようにスマート化(先端技術を活用)するか？

With/After コロナ

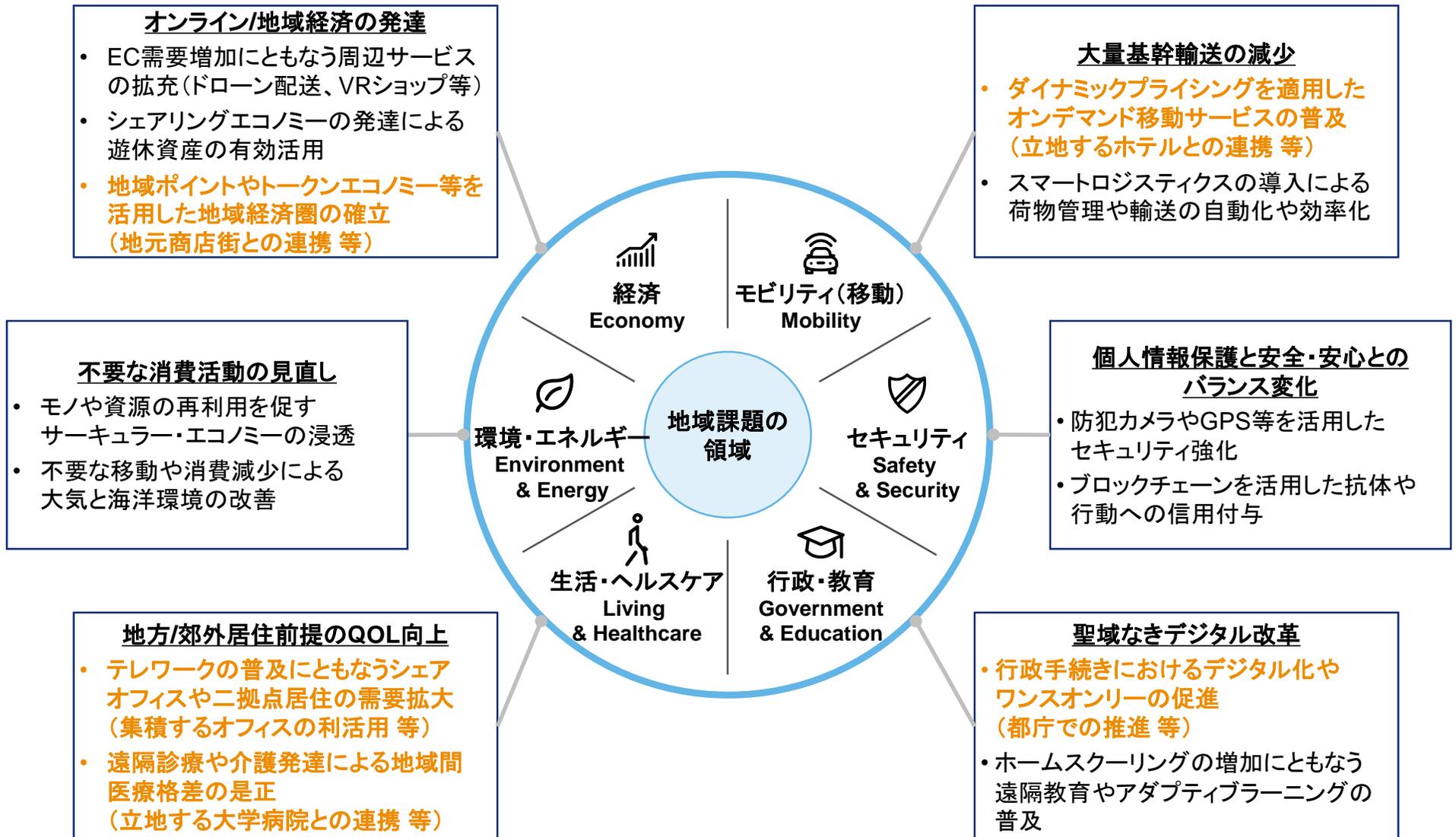


都市化によるデメリットに大きな注目が集まる中、過疎地・郊外などが都市部同様の利便性や効率性を実現するためにどのようにスマート化(先端技術を活用)するか？

都市化等の前提の変化を踏まえた、西新宿(都心部)の役割・在り方を検討することが必要

④先端技術を活用したまちづくりの可能性: With/Afterコロナで想定される都市の変化

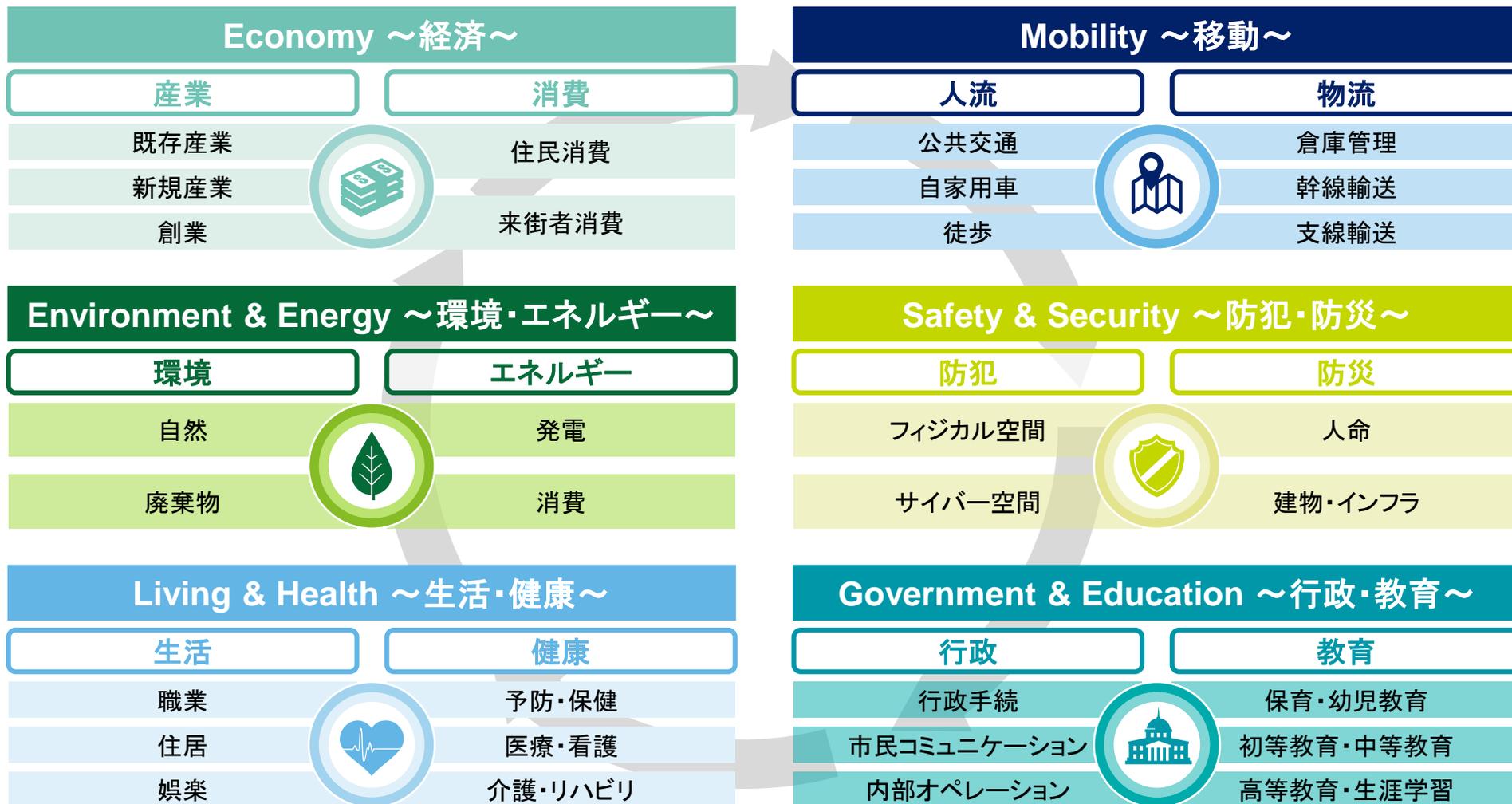
都市化の進展に一定の歯止めがかかり、都市運営の前提に変化が生じる



⑤西新宿で解決すべき課題仮説

⑤西新宿で解決すべき課題仮説:スマートシティにおける検討領域

西新宿における主要課題を以下の6つの領域に大別して検討する



⑤西新宿で解決すべき課題仮説：西新宿エリアの課題を踏まえたPTテーマ(案)

西新宿の課題を網羅的に整理・深堀調査を行い、PTテーマとして分類

※主要課題は各上位計画等から抽出

課題領域	西新宿における地域の主要課題	PTテーマ(案)
経済	1 余暇を過ごすニーズに合わせた魅力的な商業コンテンツを提供できていない ③	① 働く ライフスタイルを変える イノベーションを 生み出す街の実現
	2 西新宿のオフィスワーカーが勤務後に余暇を楽しめる場が少ない ③	
	3 消費者のライフスタイルの変化に対応したコト消費の観光コンテンツが少ない・魅力的ではない ③	
	4 西新宿の魅力を訴求する情報発信チャンネルが存在しない ①③④	
	5 新たなビジネスの創出に適した環境整備が不足 ①	② 暮らす 安心して 快適に過ごせる 持続可能な街の実現
	6 特定産業・テーマにおけるビジネスエリアとしてのブランディングが弱い ①④	
移動	7 徒歩の動線が分断されており、目的地までのルートが効率的でない ①③	③ 遊ぶ 遊びに 出かけたくなる 楽しい街の実現
	8 駅周辺の動線が複雑であり、公共交通の乗り換えが不便である ①③	
	9 バリアフリー環境の満足度が低く、高齢者、車椅子・ベビーカー利用者等にとっての動線が不便である ①③	
	10 公共交通機関としての路線バスはあるものの、運行頻度はそれほど高くはなく、短距離移動に使いづらい ①③	
環境・エネルギー	11 日中のエネルギー消費量が多く、エネルギー利用率の余地がある ②	+
	12 緑化率が低く、街なかで自然を感じられる場所が少ない ②	
防犯・防災	13 災害後の帰宅困難者の対応施策が不十分 ②	+
	14 災害時の避難誘導の位置、経路を住民、通勤者が把握していない ②	
生活・健康	15 西新宿ならではの魅力が弱く、シビックプライドが希薄 ④	④ ブランディング 西新宿における エリアブランドの確立
	16 単身世帯が多く、住民同士のコミュニティの形成が弱い ④	
行政・教育	17 西新宿通勤者の多様な働き方を支える環境(リモートワーク等)が充実していない ①	

⑤西新宿で解決すべき課題仮説：課題毎の主要論点(仮)

西新宿で「働く」「暮らす」「遊ぶ」観点に「ブランディング」を加えた4テーマを討議予定

主要論点(仮)※5/13時点

1	働く ライフスタイルを変える イノベーションを生み出す街の実現 例：スタートアップ集積、 企業間コラボレーションの増加	<ul style="list-style-type: none">■ 多様な人の新規ビジネスへの チャレンジ促進■ ライフスタイルをアップデート する新しいサービスを継続的 に生み出せる環境の形成
2	暮らす 安心して快適に過ごせる 持続可能な街の実現 例：緑化率の向上、 帰宅困難者対応力の向上	<ul style="list-style-type: none">■ 地球に優しく過ごしやすい 環境の形成■ 災害に強い街の実現
3	遊ぶ 遊びに出かけたくなる 楽しい街の実現 例：アフターファイブや休日の 来街者数の増加	<ul style="list-style-type: none">■ 西新宿エリア独自の 来街目的の創出■ エリア内回遊性の向上
+		
4	ブランディング 西新宿における エリアブランドの確立 例：シビックプライドの向上、 期待感の増加	<ul style="list-style-type: none">■ 西新宿コミュニティの構築・ 地域愛醸成■ 西新宿エリアのブランド力強化

※主要論点はアンケート設計・検討に合わせて
アップデートを予定

検討の視点

時間軸

長期的な視点



短期的な視点



複合的な視点で
解決策を検討

まちづくり手法

ハード・リアル



ソフト・デジタル



⑤西新宿で解決すべき課題仮説：西新宿の課題に関する討議

西新宿で働かれている皆様の忌憚ないご意見を伺わせてください

討議の
目的

西新宿で生活している一個人として感じられる、西新宿の課題の共有

ルール

- ご所属や役職などを忘れ、西新宿で働かれている一個人としてご意見ください
- 他の方の意見も踏まえ、量を重視した積極的なご発言をお願いいたします
- オンラインのため、ご発言の際には①ご所属、②お名前を冒頭に仰ってください
- 本討議に関する詳細(発言者事の発言内容等)は公開されません
※本協議会の議事録は、概要のみ公開を予定

⑥課題検証のための調査設計

⑥課題検証のための調査設計：課題調査の概要

西新宿における課題をファクトベースで調査するとともに、本事業を通じた西新宿のイメージの変化を調査

社員の皆様に対するアンケートにご協力いただければ幸いです。(アンケートURLの配信等)

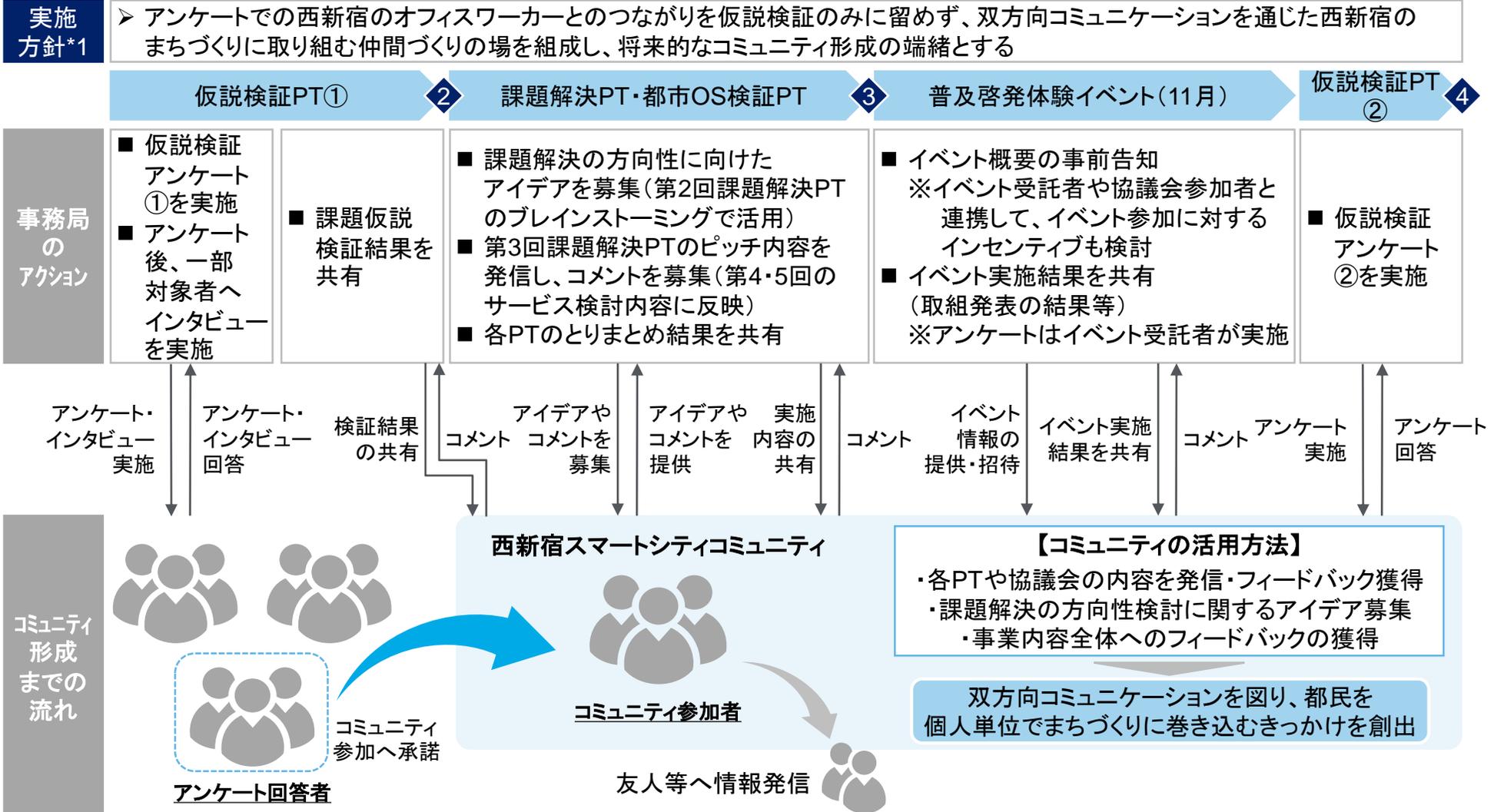
目的	<ul style="list-style-type: none"> 西新宿における課題仮説を既存定量データやアンケート・インタビュー調査を通じて検証 普及啓発体験イベントや事業実施期間中の広報活動による西新宿のイメージの変化等をアンケート調査を通じて検証 				
調査方法	デスクトップ調査	課題深堀調査(仮説検証PT①)	事業実施成果調査(仮説検証PT②)	西新宿イメージ調査(普及啓発体験イベント)	アンケート調査(単発実施)
位置づけ	公開データ等を基に、西新宿のスマートシティ実現に向けた現状課題及び課題毎の主要論点を整理 例：回遊性が低い	アンケート調査①	インタビュー調査	アンケート調査②	アンケート調査(単発実施)
インプット	<ul style="list-style-type: none"> 上位計画 エリマネ等が策定するガイドライン 既存調査データ 各種統計データ 	<p>西新宿に勤務するオフィスワーカー等を対象に、西新宿が抱える課題の重要度を調査(主要論点毎に調査) 例：回遊性が低い ⇒ 移動手段が不足・経路が複雑 等</p> <ul style="list-style-type: none"> デスクトップ調査結果(課題一覧・主要論点) 	<p>西新宿のまちづくりに意欲が高いアンケート回答者を対象に、重要課題の深堀や潜在的な課題を調査 例：回遊性が低いと感じる具体的な状況や望まれる姿</p> <ul style="list-style-type: none"> デスクトップ調査結果(課題一覧・主要論点) アンケート調査結果 	<p>アンケート回答者の内、継続的なコミュニケーションを了承した方を対象に、西新宿における課題解決への期待やイメージの変化を調査 例：課題解決に向けた今後の期待度</p> <ul style="list-style-type: none"> 仮説検証PT①時の課題調査結果 	<p>イベント参加者を対象に、西新宿のスマートシティの取組に関するBefore Afterのイメージや、協議会による取組発表の評価を調査 ※イベント全体のアンケートの一部として実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 協議会による取組発表内容
アウトプット	<ul style="list-style-type: none"> 西新宿における課題の一覧 西新宿における課題の主要論点 	<ul style="list-style-type: none"> デスクトップ調査で立てられた課題仮説の検証結果 西新宿における課題毎の重要度 	<ul style="list-style-type: none"> 西新宿において重要度の高い課題(課題解決の方向性検討に資するニーズ)の深堀結果 	<ul style="list-style-type: none"> 本事業を通じた西新宿の取組に関する評価や期待度、イメージ変化に関する比較結果 	<ul style="list-style-type: none"> イベント参加前後における西新宿のイメージ変化・取組発表内容の評価結果

事業実施成果調査までの具体的な流れは次頁参照

⑥課題検証のための調査設計: アンケートを通じたコミュニティ形成方針(案)

アンケート・インタビュー調査参加者のコミュニティを組成し、事業期間中の情報発信をすることで事業成果を測定

#... 協議会 ※協議会実施結果もコミュニティへ共有し、コメントがあれば後続のPTやとりまとめに反映



*1: コミュニティ形成に向けた実施方針・方法は、広報・巻き込みTFにて詳細を設計

⑦広報に関する取組方針(案)

⑦広報に関する取組方針(案)

都民・企業・他エリア自治体をターゲットにPRの目的・チャンネル・内容を検討
(具体的には広報・巻き込みTF内で検討・実施)

ターゲット	情報発信の目的
都民	西新宿の取組を認知してもらう
西新宿の通勤・通学・来街者 (都民以外含む)	西新宿の取組に対する関心と期待を持ってもらう
環境改善委員会 構成員社員	西新宿における所属組織の取組を認知してもらい、まちづくりに対する当事者意識を醸成する
西新宿 コミュニティ 参加者	西新宿の取組を深く理解してもらい、インフルエンサー及びまちづくりの担い手になってもらう
企業	西新宿の取組に対する関心と期待を持ってもらい、投資や事業を呼び込む
西新宿のまちづくり事業者 ICT事業者	西新宿の課題を議論し、スマートシティ化に向けた方向性を確認する
他エリア自治体	西新宿をモデルにスマートシティに取り組んでもらう

東京都による情報発信

例: 知事・副知事メッセージ、プレスリリース等

西新宿のイベントにおける情報発信

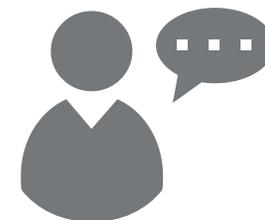
例: 普及啓発体験イベントや西新宿の各イベント等

コミュニティを通じた情報発信

例: 環境改善委員会社内報、コミュニティのメルマガ等

街中における情報発信

例: 西新宿エリアのサイネージ等



⋮

ターゲットや目的に応じた情報発信を検討・実施し、
西新宿におけるまちづくりへの
興味喚起・参画促進を図る

⑧次回の予定・質疑応答

⑧次回の予定・質疑応答

第2回協議会では仮説検証PTの結果共有・課題解決PTの方向性確認等を予定

開催時期	<ul style="list-style-type: none">■ 7月20日週(予定) ※日程確定次第、改めてご連絡差し上げます
アジェンダ	<ul style="list-style-type: none">■ 西新宿における課題整理結果の共有■ 課題解決の方向性(案)の共有と課題解決PTテーマの決定■ コミュニティ構築・PRの具体的な戦略の共有
次回までの 依頼事項	<ul style="list-style-type: none">■ 課題調査におけるアンケート調査へのご協力■ PT等への参画を通じた西新宿のスマートシティ化に向けたまちづくりのご関与

⑨閉会の挨拶